



命 ひびき合い

前期後半のスタート！

あっという間に夏休みが過ぎ、前期後半となりました。夏休み中は、事故や怪我の報告もなく、休み明けはみんな元気な表情で登校することができました。「親戚のおうちに泊まったよ」「サッカー頑張った」「自由研究をしたから見て」等々、たくさん話しかけてくれました。安全に過ごせたこと、素敵な思い出ができたこと、課題に取り組むことができたこと、2025年の夏休みを無事に過ごすことができたのは、保護者の皆様や地域の皆様が、子ども達を見守り支えてくださったおかげだと心より感謝いたします。本当にありがとうございました。

さて、スタートの日も、全校集会では、ハンドベルを鳴らしながら学校目標について話をしました。

ハンドベルには、一つずつ音があります。一つだけだと単音の音が響くだけです。ですが、二つを同時に鳴らすと共鳴しハーモニーが生まれます。「これがひびき合いだよ」と、話しました。

ハンドベルで一つの曲を演奏するためには、複数人で取り組み、それぞれが自分の担当音をタイミングよく鳴らすことが必要です。メンバーの心を一つにして協力をしないと音楽を奏することはできません。

学校は、子ども達の学びの場です。みんな違って、それぞれのよさをもっています。一人で頑張るだけでなく、知恵を出し合い、助け合うことで、自分も友だちもみんなも成長できる、そんな学校になればいいなと願います。

学校目標の実現へ向け、前期後半からは、それぞれの学級や委員会活動で「学びのひびき合い」を目指していきます。それぞれの音色をひびき合わせながら、素敵なハーモニーを奏でることができるよう頑張っていきたいです。♪

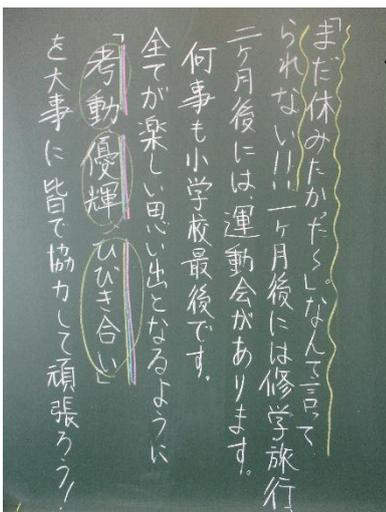
☆学校目標 命ひびき合い☆

1 児童一人一人が可能性を広げ、生き生きと自分のよさを発揮している姿

2 学び合いながら、互いの良さを認め、それぞれの感性をひびき合わせている姿
たがいの がんばりを みとめあう

3 保護者や地域の人への支えに感謝し、自分たちの学びを発信する姿

前期後半からの重点目標はここ



スタートの日、各教室の黒板には担任からのメッセージが書かれ、子ども達を温かく出迎えていました。

【写真は6年生教室】

各学級には、たくさんの夏の成果物がありました。この夏の宝物ですね。子ども達の頑張りに拍手です！

【写真は3年生教室】



まだまだ暑さが続きそうです

気象庁の3カ月予報によると、9月から10月にかけて徐々に朝晩の気温は下がりやすくなるけれど、日中は厳しい暑さがいつまでも続くなど、秋の訪れはゆっくりとなる見込みだそうです。

今週、子ども達は、汗をプルプルかきながら登校してきました。また、太陽が照り付ける中での下校となるので、帽子をかぶる、水分をとる等の確認をしたところです。念のために、職員による下校の見回りもしました。しばらくは厳しい暑さが続くと思われます。7月4日にマチコミで配布しましたプリントを再度確認していただき、お子様の健康管理についてご協力をよろしくお願いいたします。

また、今年度は、運動会が11月になりましたので、9月は通常の体育を行います。暑さ指数を見ながら、活動時間を短くしたり、休憩をとったりしながら対応をする予定です。活動前に塩分チャージをとらせることもあります。熱中症対策について、ご意見やご相談等ありましたら、学校までお知らせください。よろしくお願いいたします。

4年生 干潟体験について 佐賀新聞への投稿

4年生は、干潟体験を通して学んだことや考えたことを文章に書き、佐賀新聞に投稿しました。4名の文章が掲載されました。

- ◇有明海のひみつをさがりたい(森田結月さん)
- ◇仲良くなりたい(岡田瑠愛さん)
- ◇守るべき生き物たち(松崎蓮さん)
- ◇木村君、ムツゴロウをいっしょに見ようか
(吉田來生さん)

世界中で有明海にしか生息しない生き物を知り、鹿島の魅力を発見した子ども達。絶滅危惧種となったムツゴロウと触れ合い守るためにはどうしたらよいか知恵を絞ります。

作文は校内に掲示しますので、11日の授業参観の際にぜひごらんください。

令和7年10月24日(金)にサクラスで行われるラムサール条約湿地登録10周年記念シンポジウムの中で、4年生が学習発表をする予定です！



【お願い】 学校の駐車場への車の乗り入れについて

6月12日発行 第4号学校だよりにて、「大雨等の送迎の際には、体育館横か赤門横をご利用ください。児童の安全確保のために玄関横への横づけはご遠慮ください」とお伝えをしました。

日常の送迎の際の駐車場は、体育館横をご利用ください。特に、児童の登下校の時間帯は、大変危険なため、怪我や体調不良等を除き赤門横の駐車場への乗り入れはご遠慮ください。体育館横も、登下校中の児童がいますので、十分にご注意ください。

児童の安全確保のため、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。